

さいたま市の中小企業と創業者を支援します

Saitama city Support  
**Magazine**

# NEXT STAGE

ネクスト ステージ

2006  
Vol. 9



彩の国さいたま芸術劇場  
(ビストロやま)



ビストロやま  
山田 正三 シェフ



産学連携支援センター埼玉

## CONTENTS

### 特集！

2～3

さいたま市ニュービジネス大賞

産学連携支援センター埼玉がオープン！

4

財団 オススメ企業！！

5

ビストロやま

案産館だより

6

金融課・ワークジョイさいたま NEWS

7

インフォメーション

8

**特****集**

2006 年度



# ニュービジネス大賞

**ビジネスプランを募集します**

「さいたま市ニュービジネス大賞（SNB 大賞）」では、さいたま市内で展開する斬新で独創性あふれる新事業のビジネスプランを募集します。

「SNB 大賞」は新事業の発掘から PR、そして支援を行う 1 年間に渡るロングイベントで、プランの選出にとどまらず、プランの事業化促進、販路開拓などの支援も積極的に実施していきます。

今年度はコミュニティビジネス、女性創業等の分野を対象にした「奨励賞」を新設、全体の賞金総額も昨年より拡大しました。

昨年度受賞された方についても、SNB 大賞受賞を機に大きくステップアップしています。

今、頭に描いているビジネスアイデアを事業化に向けてスタートするチャンスです。奮ってご応募ください！

## 大 賞 内 容

- 最優秀賞 … 1 件：賞金 50 万円
- 優秀特別賞 … 1 件：賞金 20 万円
- 優秀賞 … 3 件：賞金 10 万円

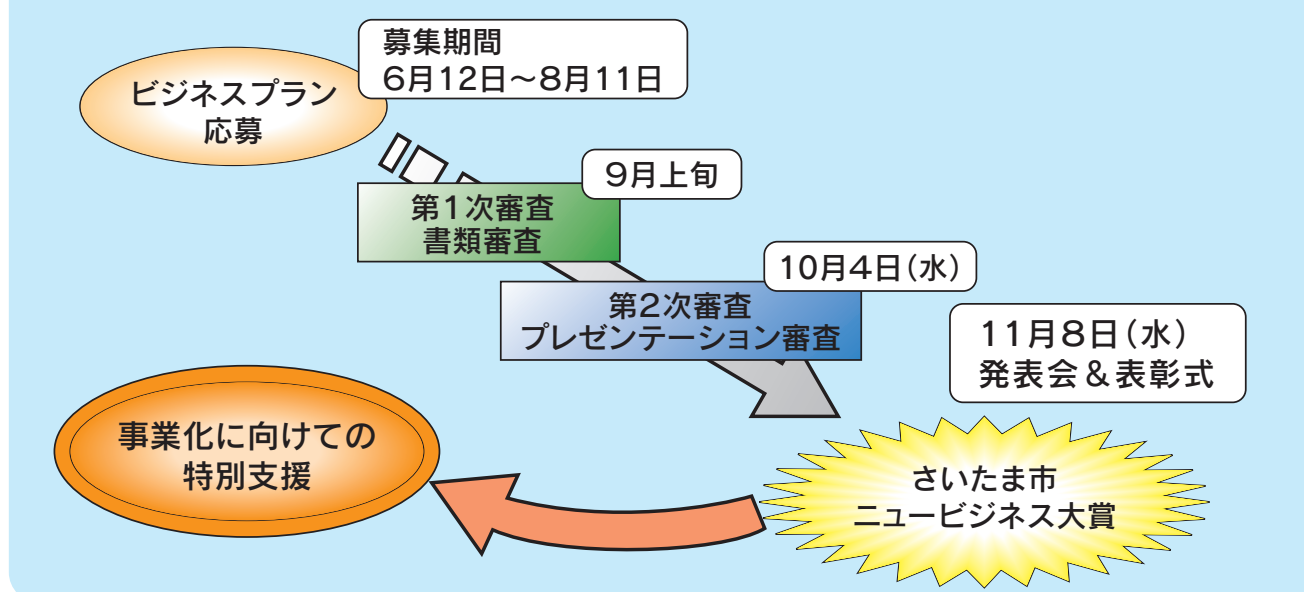
**（賞金総額 100 万円）**

## 奨励賞内容（予定）

- コミュニティビジネス賞 … 1 件：賞金 5 万円
- 女性創業賞 … 1 件：賞金 5 万円

※大賞に外れたビジネスプランでコミュニティビジネスや女性創業等に該当する優れたプランについて表彰します（内訳や件数は申込状況等により変更することがあります）。

## 受賞までの道のり



## ◆ 募 集 概 要 ◆

### ◆ 応募資格 ◆

新規性・独創性のあるビジネスアイデアを持っている個人・法人（中小企業者等）。既存の中小企業者等で第2創業も含まれます。

### ◆ 募集対象 ◆

さいたま市で展開する新事業に係るビジネスプランが対象となり、下記のいずれかを満たすことが条件です。

- ①申込時点で1年以内に実施を見込んでいる新事業であること。
  - ②申込時点で実施してから3年以内の新事業であること。
- ※公的支援機関が実施したビジネスプランコンテストで表彰された事業計画は、募集対象外となります。詳しくはSNB大賞係までお問い合わせください。

### ◆ 応募方法 ◆

所定の応募申込書に記入の上、財団SNB大賞係宛に郵送または持参、あるいはEメールで提出してください。なお、応募申込用紙は窓口またはホームページからダウンロードできます。

### ◆ お問い合わせ・応募先（SNB大賞係）◆

支援課 創業者支援担当 大塚、佐藤  
T E L : 048-851-6652  
F A X : 048-851-6653  
U R L :  
<http://www.sozo-saitama.or.jp/snbtaisyou.html>  
E-mail : h-otsu@sozo-saitama.or.jp

## ◆ 募 集 期 間 ◆

平成18年6月12日（月）～8月11日（金）必着

## ● 昨年度の受賞者からのメッセージ ●

### 応募の動機は？

「止血パッド」の試作品を開発している段階で、大賞募集のことを知ったのがちょうど一年前。大賞への応募が引き金になって、この新商品が市場で認められ、事業が本格化するという夢を描いて申し込みました。

### 受賞に至るまでの感想をお聞かせください

しかしながら、応募にはビジネスプランの作成から、発表会の準備まで予想以上に苦労しました。手間の多さにうんざりすることもありました。とはいえ、自分の構想を文書化し第三者に評価してもらうことで、事業の成功イメージを明確にできたことは大きかったです。財団との出会いと大賞への応募があったことだと感謝しています。

### 表彰されたことでの効果は？

おかげさまで、多くの方の評価をいただき「特別賞」を受賞することができました。受賞後には、さまざまな支援を受けながら、下記のように事業化のスピードを速めています。

- ①各種メディアに取り上げられ認知度・信用度が高まり、金融機関などとの交渉にも役立ちました。
- ②大手企業とのビジネスマッチングの機会をいただき、販路開拓を進めています。

（特別賞受賞）

しまぬき たけし  
**島 貴 武 志 氏**

（株式会社メディテック 代表取締役社長）

事業名  
「強力な止血パッドの生産・販売」





# 産学連携支援センター埼玉がオープン!!

6月8日(木)、「産学連携支援センター埼玉」がオープンしました。当センターは、県内中小企業の産学連携を促進する目的で、さいたま市と埼玉県が共同で設置し、(財)さいたま市産業創造財団と(財)埼玉県中小企業振興公社が運営しております。

## ◆そもそも産学連携って？

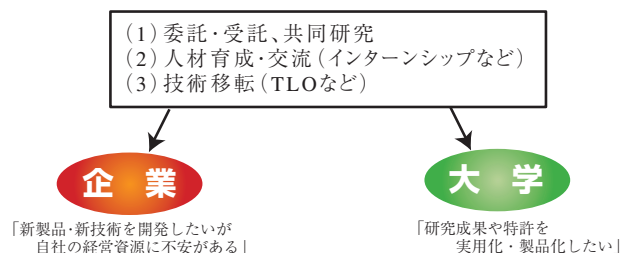
産学連携とは、共同研究などを通じて大学や研究機関等が持つ研究成果や特許等を民間企業において実用化・製品化へ結びつける仕組みです。

産学連携を推進することにより資金、人材、設備などの研究開発資源や技術開発の方法などに不安がある企業においても、外部資源を有効に活用し、研究開発を進めることができます。

産学連携支援センター埼玉では、こうした産学連携を推進し、新製品や新技術の開発を目指す中小企業を支援します。



「産学連携の相互協力に関する基本協定書」を締結後、握手を交わす  
右から江田元之さいたま市産業創造財団理事長、相川宗一さいたま市長、上田清司埼玉県知事、赤石沢寿彦埼玉県中小企業振興公社理事長  
5月23日 知事室にて



## ◆中小企業を支援する5つの機能

### ① 産学連携相談 「とことん相談に応じます」

●民間OBの産学コーディネータ及びセンター職員が、新製品・新技術開発や生産技術の改善などをを目指す中小企業の産学連携の相談にとことん対応します。

### ② 産学交流の促進

●大学等のシーズ展示コーナーを設置します。  
●県内企業と県内外の大学等の広域的な連携を支援するため、最新の技術動向や、産学連携の先進事例などのセミナーを開催します。

### ③ 産学連携マッチング支援

●企業の求める研究開発ニーズと大学等のシーズ(研究成果)とのマッチングを進め、効果的な産学共同研究開発を支援します。  
●大学等の基礎的研究シーズを一堂に紹介する「産学官連携フェア(合同シーズ展)」を開催し、企業と大学等との交流・マッチングの場を提供します。

### ④ 競争的資金獲得支援

●国等の競争的資金である「地域新生コンソーシアム研究開発事業(委託金)」及び「中小企業・ベンチャー挑戦支援事業(補助金)」等の獲得支援のため、申請段階からお手伝いします。  
●その他、各種研究開発のための助成制度や融資制度の紹介を行います。

### ⑤ 情報提供

●県内外の大学等が保有する研究シーズが蓄積された(独)科学技術振興機構(JST)の技術情報等検索システム(J-Dream II)を活用し、情報を提供します。

参考:J-Dream IIとは...

日本最大級の科学技術文献情報のデータベースで、約3,800万件の記事を収録し、国内で最もよく利用されているデータベースです。

相談日:月~金曜日(年末年始・祝日を除く)

相談時間:9:00~17:00

(産学コーディネータによる相談は16:00まで)

TEL:048-857-3901

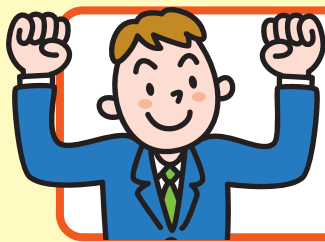


お問合せ:産学連携支援センター埼玉

TEL ● 048-857-3901

FAX ● 048-857-3921

産学連携支援センター埼玉がオープン!!



# 財団オススメ企業!!

## ビストロやま

今号のオススメ企業はフランス料理「ビストロやま」。生産地や食材にこだわった同店は、今年3月に彩の国さいたま芸術劇場に移転。ガラス張りの店内で食べるフレンチは、心地よさについて時間を忘れてしまいます。長年“おいしい”時間を提供し続ける同店の移転の際には、財団の専門家派遣制度をご活用いただきました。

### 「食文化を広めたい」が変わらぬモットー

ビストロやまが埼玉にできたのは昭和56年。フランスで約4年間の修行を経てオープンしたお店は、当時浦和では最初のフランス料理だったといいます。それからおよそ25年、時代や風景が変わる中、お店の変わらないモットーは、「食文化を広める」こと。「日本人がもっと食事というものを楽しんでほしい」という思いで、本格フレンチを提供し続けています。

### 新鮮な食材にこだわったリーズナブルなメニュー

山田シェフが最初から徹しているのは、添加物を使わず手作りで健康でいられるための体に良い料理。新鮮な食材は、主にさいたまの提携農家から届けられます。「野菜ってこんなに甘かったんだ」きっと一口噛んだだけで、その甘さが違うことに驚くはずです。



こうした新鮮な食材を贅沢に使った料理を、ランチは1,200円〜、ディナーでも2,500円〜というリーズナブルな価格で気軽に味わうことができるのが、ビストロやまの大きな魅力です。

もちろん、日替わりのおすすめをはじめ、いろいろなものが少しずつ味わえる各種コースなど満足感のある料理や、それに合うワインも揃っています。

### 夢は美食と芸術を気軽に味わう空間を創ること

芸術劇場には、ステージに上がる音楽家が、日々練習しています。そうした人たちの舞台がステージでしか見れないのはもったいない。ステージに上がる前の練習として、ビストロやまでそれを披露してもらえれば、お客様はフルートやバイオリンの生演奏を近くで聴きながら食事を楽しんでもらえるし、演奏者は、友達や家族を誘って発表の場にしてもらえる。ビストロやまに来れば、食事と芸術をいつも気軽に楽しめる、そんな空間を創ることがこれからの夢だと山田シェフは語ります。



### 財団を利用してみて

現在の店舗への移転計画は、実は6年くらい前からありましたが、将来図をなかなか描けず、あと一歩が踏み出せずにいたんです。そんなとき、財団の専門家派遣制度を知り、利用しました。

第3者の視点からの経営状況のチェックや、価格設定や営業面でのアドバイスを受けることを通じ、「食事と芸術を気軽に楽しむ文化を広める」というコンセプトが明確になりました。そしてその結果、自信を持って移転に踏み切ることができました。



所在地：さいたま市中央区上峰 3-15-1

彩の国さいたま芸術劇場内

T E L : 048-854-1170

E-mail : info@yamapepe.jp

営業時間：11:30～15:00 (L.O14:00)

17:30～21:30 (L.O20:30)

定休日：毎週月曜日



# 案産館だより



今回から4回にわたり、インキュベータ「案産館」で活躍されている法人2社を紹介します。入居した動機や、入居後の課題をどのように解決しているのかなど、これから起業される方々にヒントとなる話が満載の「案産館だより」です。

第1回目は、情報システム・通信ネットワークの企画、設計、運用などを基幹業務としている、株式会社フロム・フューチャー代表取締役鹿島貴幸様にインタビューをいたしました。

## 入居のきっかけはなんですか。

**鹿島**「起業準備中の際に、様々なセミナーや講演会に出席していく中で、財団の存在を知りました。職員の方のお話で、非常にバックアップ体制が充実していることを聞き、創業の際には是非活用したいと思いました。」

## 財団の機能や案産館の利用メリットは何でしょうか。

**鹿島**「専門家（経営全般においての中小企業診断士や社会保険労務士、資金相談などにおいての専門家等）のバックアップ体制が非常にしっかりしているので、問題が大きくなる前に対処してもらえることが一番助かっています。定期的なコンサルティングも無料で行っていただけることは、心強い限りです。」

また、充実した施設（コピー機や通信関係の初期コストが不要）なので、資金的に苦しい創業時には大変助かりました。さらに応接室・会議室が利用できることも、お客様への対応を考えると非常にプラスです。さらに、人材の確保が容易（駅から数分という立地条件）という事実もあります。我々のようなIT関連企業は、人材が資産になります。さいたま市で駅から近いということがこれほど優位であることは、入居するまで気がつかなかったことです。」

注：「案産館」100M光ブロードバンド、コピー機FAXのOA機器（有料）、留守時の電話秘書サービスなどがあります。

## 会社の業務内容を具体的に教えてください。

**鹿島**「現在人員は、8名おります。業務内容は、システム開発を中心としたIT関連の事業を転換しております。ビジネスモデルは「ナレッジ」というキーワードを中心に「暗黙知」を「形式知」にすることをしています。つまり、業務工程の「見える化」です。それが「Webサイト」であったり「業務アプリケーション」であったりしています。」

また、開発コストを最小にするためベトナムへのオフショアを展開しており、納期の短縮とコスト削減に大いに役立っています。」

## 現状の問題点をよろしければお話しください。

**鹿島**「業務の急拡大に人材教育がついていかない状況があります。また、当然資金需要も大きく、人とお金の問題は、常に困っていることです。人材が確保できない理由で大きな受注も獲得できないといった問題もありました（億単位の受注でした）。このような状況をいかに早く脱却するかが、次のステージに進めるかの大きな課題になると考えています。財団のバックアップを有効に活用し、それらの問題をクリアにしていければと考えています。」

## 社長の夢は何でしょうか？

**鹿島**「今後は、ご協力できる企業様とのアライアンスや業務提携を含め、さらに業務の拡大を目指して上場を進めていきます。」

次回に続く。

## (株)フロム・フューチャー

さいたま市浦和区元町 2-9-16MIO 北浦和

TEL 048 - 813 - 8549 FAX 048 - 813 - 8113

## 中小企業経営者の皆様に朗報！

～市融資制度（小口資金・中口資金）の第三者保証人制度が廃止になりました～

さいたま市中小企業融資制度は、市内の創業予定者や中小企業経営者の皆様に、事業に必要な資金を低利かつ円滑に調達していただくため、市が金融機関に融資のあっせんを行う制度です。商品・材料の仕入、外注費・人件費の支払、機械・事業用車両の購入、店舗や工場の増改築などに必要な事業資金が対象となります。

従来、市融資制度では一部の制度を除き、第三者の保証を求めておりましたが、中小企業経営者の皆様の利便性向上を目的として、本年6月1日より原則不要と改められました。



### 小口資金融資のご案内

- |   |   |
|---|---|
| 1. 融資限度額：運転資金、設備資金あわせて1,250万円まで                     | 6. 連帯保証人：個人の場合は不要、法人の場合は代表者（ただし、一定の要件を満たす場合には代表者の連帯保証も不要） |
| 2. 利率：年利1.5%（固定）                                    |   |
| 3. 返済期間：運転資金7年以内（内据置期間6月以内）<br>設備資金10年以内（内据置期間1年以内） | 7. 保証：埼玉県信用保証協会の保証を付する                                    |
| 4. 返済方法：元金均等割賦償還                                    | 8. 保証料：年0.5～1.76%<br>（埼玉県信用保証協会の定めによる）                    |
| 5. 担保：不要  |   |

お問合せ 金融課 TEL 048-851-6391 / FAX 048-851-6392

\*当財団は市中小企業融資制度の相談・受付等の業務をさいたま市より受託しています。

この他に中口資金融資、創業支援資金融資もあります。詳しくは上記までお問い合わせください。



あなたの会社の福利厚生をお手伝いします！  
**会員募集中！**

ワークジョイさいたまは、さいたま市内の中小企業に勤務する方を対象に、事業主の方にかわって福利厚生サービスを行っております。会員になると、たくさんの特典が受けられますので、より魅力的な職場づくりにぜひお役立てください。

こんなに使えて1人1ヵ月**500円**！

サービス内容のごく1部です。詳しい内容はお気軽にお問い合わせください。

共 済 給 付	健康維持増進	宿 泊	
入学・結婚などのお祝い や休業などの見舞金、弔 慰金を給付します。 例えば、会員が結婚した ときや、会員またはその 配偶者が出産したときは 10,000円の給付。	人間ドックを受診すると、 最大10,000円の補助！ (40歳以上、会員本人のみ年1回)	家族4人で1泊2日の旅行 をしたら、6,000円の補助！ (1,500円×4人)	<b>食事・ゆうえんち券</b> 「ジェフグルメカード」、「全国 共通ゆうえんち券」（それぞれ 5,000円分）が4,500円に！
	<b>レジャー</b> 家族4人で東京ディズニーランド に行ったら、4,000円の補助！ (1,000円×4人)	<b>映画館割引チケット</b> ワーナーマイカル、MOVIX のチケットがそれぞれ1,200 円に！（それぞれ月4枚まで）	<b>バス共通カード</b> 5,000円券が4,500円に！



### 入会できる方

さいたま市内の事業所（従業員300人  
以下の会社・工場・商店など）の事業  
主及びそこに勤務する方です。  
※パートタイマーの方も入会できます。

### 入会金と会費

会員1人につき  
入会金500円  
会費（月額）500円

お問合せ

**勤労者福祉サービスセンター**

TEL 048-840-1133

FAX 048-859-1711

<http://www.saitama-wsc.com/>

## 小さな会社のための『使える新会社法』セミナー

5月1日から新会社法が施行され、株式会社制度と有限会社制度の統合、会計参与制度の導入、最低資本金の撤廃など、中小企業に関する多岐にわたる部分が改正されました。これらについて得られる様々なメリットについて解説します。

- 日 時：7/20 (木) 14:00～16:00
- 会 場：大宮ソニックシティ 905 研修室
- 講 師：奥條 晴雄氏 (弁護士・明治大学講師)
- 対 象：さいたま市内中小企業の方
- 定 員：20 名
- 参加費：2,000 円

### お問合せ・お申込みは

支援課 福田 / E-mail: y-fuku@sozo-saitama.or.jp

## 経営革新セミナー

経営革新計画の承認を受けると、様々な公的支援を受けることができます。また、計画を紙面に落とすことで、自社の現状や課題を見極め、経営の向上を図ることができます。今回のセミナーでは、作成のポイントを分かりやすく解説します。

- 日 時：8/3 (木) 14:00～16:00
- 会 場：With You さいたま視聴覚セミナー室
- 講 師：水野 隆行氏 (株式会社エイチ・エー・エル代表取締役)
- 対 象：さいたま市内中小企業の方・創業予定の方
- 定 員：50 名
- 参加費：無料

### お問合せ・お申込みは

支援課 福田 / E-mail: y-fuku@sozo-saitama.or.jp

## さいたま市ベンチャーフォーラム 2006

- 日 時：9/26 (火)  
講演会 15:00～17:30  
ビジネス交流会 17:45～19:00
- 会 場：大宮ソニックシティ 4 階市民ホール
- 講演会：第 1 部 「21 世紀型ベンチャーとは」  
清成 忠男氏 (日本ベンチャー学会特別顧問・法政大学学事顧問)  
第 2 部 「中高年起業成功の秘訣」  
坂井 廣氏 (㈱ナンバーアイ シニアマーケティング研究所代表取締役社長)
- 対 象：さいたま市内中小企業の方・創業予定の方
- 定 員：160 名
- 参加費：講演会 無料 / ビジネス交流会 2,000 円

### お問合せ・お申込みは

支援課 松本 / E-mail: y-matsu@sozo-saitama.or.jp

## さいたま市ベンチャー塾

「起業の成功ポイント」を「売る」ための販路開拓の進め方

- 日 時：① 7/8 (土)・② 7/22 (土) の 2 日間にわたり 10:00～16:30  
※ 7/8 は、セミナー後に交流会を予定しています。
- ① 基礎編：「売る」ために必要なマーケティング手法
- ② 実践編：「売る」ために必要な販売手法

- 会 場：さいたま新都心 産学交流プラザ 1 階セミナールーム
- 講 師：小島 慎一氏 (中小企業診断士)
- 対 象：さいたま市内で新事業を具体的に検討、または実施しようとする創業者や事業者
- 定 員：30 名
- 参加費：2,000 円 (2 日間) ※交流会は別料金 500 円

### お問合せ・お申込みは

支援課 佐藤 / E-mail: s-sato@sozo-saitama.or.jp

## 専門家による個別相談会

- 7/5 (水) ホームページに関する相談会
- 7/12 (水) 弁理士による個別相談会
- 7/19 (水) 社会保険労務士による個別相談会
- 7/26 (水) 弁護士による個別相談会

7/4 (火)、8/8 (火) 埼玉県信用保証協会による金融相談

- 時 間：10:00～17:00 (金融相談のみ 13:30～17:00)

- 会 場：さいたま市産業創造財団 相談室

※金融相談以外は相談実施 4 日前 (土・日、祝日を除く) までにお申込みください。お申込みがない場合は中止となります。

- 対 象：さいたま市内中小企業の方・創業予定の方

### お問合せ・お申込みは

支援課 福田 / E-mail: y-fuku@sozo-saitama.or.jp

## 「産業交流展 2006」出展者募集

「産業交流展」は、首都圏の中小企業の優れた技術을 展示し、販路開拓などのビジネスチャンスを提供するイベントです。今回、「さいたま市産業創造財団」のブースで出展する企業を募集します。

- 日 時：10/19 (木)・20 (金) 10:00～17:00

- 会 場：東京ビッグサイト

- 対 象：「環境」「医療・福祉」分野の技術を有するさいたま市内の中小企業者 (応募多数の場合は選考させていただきます)

※出展料はさいたま市産業創造財団が負担します。ただし、付帯設備 (電気・給排水等) は、出展企業の実費負担となる場合があります。

### お問合せ・お申込みは

支援課 福田 / E-mail: y-fuku@sozo-saitama.or.jp

### ◆編集部から◆

新会社法の施行を始め、中小企業や創業者に対する法的制度の整備が進んでいます。こうした情報をいち早くキャッチし、制度を上手に活用することが経営を成功させるポイントです。さいたま市でも、6 月から融資制度がより利用しやすくなりました。今年度もネクストステージは、こうした情報をタイムリーにお届けします。次号は 9 月末発刊予定です。お楽しみに。

## Next Stage 第 9 号



2006 年 (平成 18 年) 6 月 26 日発行

編集・発行 ●財団法人さいたま市産業創造財団

U R L ● <http://www.sozo-saitama.or.jp>

さいたま市産業文化センター 4 階 (〒338-0002 さいたま市中央区下落合 5-4-3)

●総務課 TEL 048-851-6696 FAX 048-851-6653

●支援課 ①中小企業支援担当 TEL 048-851-6652

②創業者支援担当 TEL 048-851-6697 FAX 048-851-6653 (①、②共通)

E-mail shien@sozo-saitama.or.jp

●金融課 TEL 048-851-6391 FAX 048-851-6392

E-mail kinyu@sozo-saitama.or.jp

●勤労者福祉サービスセンター TEL 048-840-1133 FAX 048-859-1711

R100  
古紙配合率100%

PRINTED WITH  
SOY INK